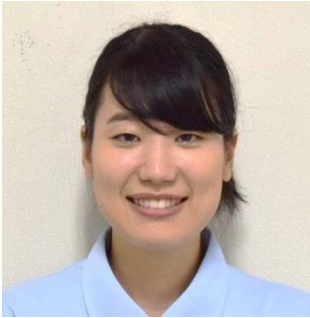


1年目 理学療法士の1日をご紹介します



PT 1年目 高雄 瑠麻

【入職して】

当院はプリセプター制度を導入しており、新人でも分からないことがあれば気軽に相談出来る環境にあります。

またユニット制度もあり、いろんな経験年数の方とグループを作ることで、たくさんのアドバイスをいただけます。

退院後の生活を見据えたりハビリに悩むことは多いですが、それと同時にやりがいを感じています。これからも日々成長できるよう精進したいと思いま

【当院入職志望動機】

私は4年次の総合臨床実習でお世話になり、急性期から回復期、生活期と幅広い病期に携わることができ、一貫したリハビリテーションが提供出来る環境に魅力を感じました。また就職先を選ぶ際、私の場合は楽しく働くことが出来るかが条件でした。当院はスタッフ間の仲もよく、常に明るい雰囲気を感じました。人を元気にする仕事なので自分が笑顔でいられるような職場をと思い志望しました。

◇ ユニットミーティング:担当患者さんの進捗状況などの伝達を実施

◇ 全体朝礼:外出や業務連絡など伝達事項の確認

◎9:10~午前のリハビリテーション

午前は3名の患者さんのリハビリ

リハビリ室にて長下肢装具や歩行補助具を使用し歩行練習

●11:50 リハビリ室の掃除

その日出勤した療法士にてリハビリ室の掃除

●12:00~昼休み

昼食は食堂で食べる人、弁当を作ってくる人、コンビニで購入して来る方などさまざまです。



◎13:30~ 午後のリハビリテーション

午後は3名の患者さんのリハビリ

段差や階段昇降など自生活を想定し、自宅でも安全に動けるよう練習やご家族の方へ注意点の伝達

◎17:00~17:30 病棟リハビリ

回復期病棟では毎日立位練習を行います。

今日の当番は私で、前に出てアナウンスをします。

●17:50 リハビリ室の掃除

先輩療法士によるフィードバック

先輩へお願いし、プログラムや目的の立案についてアドバイスをもらいます。



◎: リハビリ業務 ◇: ミーティング・他職種連携 ●: その他

3年目 作業療法士の1日をご紹介します



OT3年目 沖野奈々

【3年目を迎えて】

入職してしばらくは病院の雰囲気慣れず、緊張の毎日でした。二次救急の病院のため、今でも忙しさや緊張感は変わりませんが、同期や先輩、後輩に支えられ、当時と比べると気持ちに余裕をもって患者さんやご家族の方と向き合う時間が増えたように感じます。今後も、チーム医療の中で必要とされるOTに少しでも近づけるよう新しい事にも取り組みたいと思います。

【当院入職志望動機】

大学の実習で脳梗塞の方を担当した際に、自分の知識不足を痛感し「脳卒中についてもっと勉強したい」と思いました。

当院見学の際に、急性期から生活期まで患者さんに関われる事を知り、時期に応じた病状を診る事ができると感じました。

また、入職後の教育体制が充実しているという点も魅力を感じ、入職を希望しました。

◇ ユニットミーティング

担当患者さんについての悩みや相談、目標の確認等、ユニット内で情報共有。

◇ 全体朝礼

他部署や委員会からの連絡などの報告

◎9:05～ 午前のリハビリテーション

午前には3名の患者さんのリハビリ。

- ・病室：更衣、整髪、トイレ動作の練習、
- ・リハビリ室：上肢機能や高次脳機能課題、自宅を想定した練習



●12:00～ 昼休み

◇13:00～13:30 伝達講習会

研修会に参加したスタッフにより内容の伝達。月に5回程度。

◎13:30～ 午後のリハビリテーション

午後は3名の患者さんのリハビリ。

- ・退院後の生活に向け、掃除や洗濯、床上動作など、応用動作練習
- ・タオルやペットボトル等、身近な物を使って自主練習方法の指導

◇14:00～15:20 NST(栄養サポートチーム)回診参加

- ・医師、看護師、ソーシャルワーカー、管理栄養士、歯科衛生士、薬剤師、リハビリで行います。

●17:30～ カルテ記載

●17:50～ リハビリ室の掃除

●18:00 業務終了

●18:15～19:00 今日は「接遇美化」研修会に参加

感染対策やリスク管理など、外部の講師を招いて行う研修会が開催され、参加することがあります。



訪問理学療法士の1日の流れをご紹介します



PT 5年目 土井貴詔

【訪問リハビリを担当して】

在宅リハビリは、利用者さんに携わる他職種との連携がとても重要で、コミュニケーションスキルが必要だと感じました。情報共有や利用者さんの生活の幅拡大に向けて“Face to Face”での対話を大事にしています。リハビリでは、身体機能のみならず環境調整や福祉用具を導入し、“できることを伸ばす”ことに主眼を置いています。「活動と参加」に対して直接アプローチできるのは訪問リハビリの魅力だと感じています。

【当院入職希望動機】

総合臨床実習でお世話になり、急性期から回復期、そして生活期まで幅広く携われることに魅力を感じて入職しました。また、先輩方とリハビリテーションの質の高さや患者様との接し方を実際に目の当たりにして感銘を受けたことも動機の1つです。

◇ 訪問チームミーティング

利用者さんの情報や進捗状況を確認し、情報を共有します。

◇ 全体朝礼

カルテチェックや書類作成等の業務。
空き時間を有効利用しています。

訪問リハビリテーション準備

◎9:30～午前の訪問リハビリテーション

午前中の訪問リハビリは3件

血圧測定、検温などの体調確認だけでなく、日々のスケジュールや日常生活、外出時の状況を聴取しながら介入しています。



●12:30～昼休み

◎13:30～ 午後の訪問リハビリテーション

午後の訪問リハビリは4件訪問しています。

訪問リハビリでは他職種との協働が必須となります。

ケアマネジャー(介護支援専門員)だけでなく、福祉用具貸与事業所と協力しながら家屋調整や福祉用具の検討を行っています。

●17:50 リハビリ室の掃除

スタッフ全員でリハビリ室の掃除。

カルテの記載と書類の作成



8年目 言語聴覚士の1日をご紹介します



ST 8年目 大下勇弥

【8年目を迎えて】

入職当初は不慣れな点から、迷惑を掛けてしまうことが多々ありましたが、丁寧に指導を頂き、質問したい時は気軽に出来る環境が整えられていると実感しています。

また、リハビリテーション部では、各療法部門のそれぞれでユニット制を組んでおり、新人指導や情報交換も円滑に図れています。充実した職場環境の中で、これからも精進していきたいと思います。

【当院入職志望動機】

言語聴覚士になって6年目から当院に入職しました。そのきっかけは、前職場の先輩からの紹介です。実際に見学に参加してみると、スタッフ全体に親しみやすい雰囲気がありました。見学者である私の質問に具体的かつ丁寧な説明を頂いたことを覚えています。患者さんに対しての手厚い情熱も感じ、私も一緒に働いてみたいと思い、当院への入職を志望しました。

◇ ユニットミーティング

後輩療法士が担当している患者さんについて
後輩療法士にアドバイス

◇ 全体朝礼

◇ 9:05~9:15 ケアプランへの参加

回復期病棟は毎月看護師、社会福祉士、栄養士と患者さんの日常生活自立に向けて検討をしています。
内容：担当患者のリハビリの進捗状況、今後の退院先に関して情報共有やより良い介助方法・環境の検討

◎ 9:20~11:30 午前のリハビリテーション

午前は4名の患者さんのリハビリ

◎ 11:50~12:30 昼食での直接的嚥下練習

嚥下障害の方に、安全な食形態や適切な姿勢で評価・練習

● 昼休み

◎ 13:30~16:30 午後のリハビリテーション

午後は4名の患者さんのリハビリ
失語症や嚥下障害に対する練習

● 16:40~17:25 カルテ等の書類作成

◇ 17:30~17:45 プリセプターミーティング参加

各ユニットの新人指導担当集合

● 17:50~18:00 リハビリ室の掃除

後療法士へフィードバック

記載したカルテの確認、

後輩療法士が担当している患者さんのリハビリの進捗状況や訓練プログラム等についてアドバイス。

